

# BETHEL 2011年5月号 (第94号)

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000

ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>

## ボランティア総会について



聖愛会では、松山ベテル病院・道後ベテルホーム・ベテル三番町クリニック合わせて約70名の方々がさまざまなボランティア活動を通して、患者様の為に貢献して下さっています。

そこで、日頃のボランティア活動に対する感謝を込めて、又、ボランティアの皆様同士の交流の場として、毎年ボランティア総会を行なっており、今年も3月12日に行なわれました。

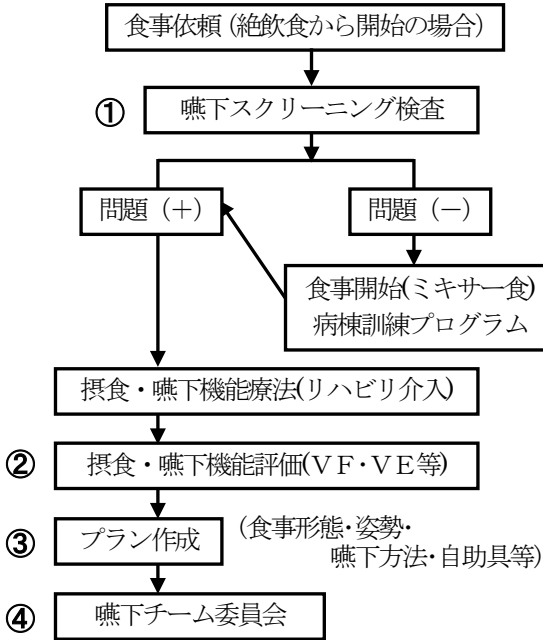
開会にあたり、聖愛会理事長が日頃の活動への感謝を述べ、その後ボランティア会計の報告、各部署のボランティア委員より活動報告と続きます。生き生きと活動しておられるボランティアさんの様子や、患者様の楽しそうな表情をベストショットで撮った様々な写真が、とりのこ用紙に貼られ、アイデア満載のものが壁一面に…。懇親会は、普段の活動では曜日も部署も違う、ボランティアさん同士のサロンになります。私たち職員もその仲間に入り、楽しいおしゃべりのひと時でした。終盤にはオカリナの音楽ボランティアさんのやさしい音色の生演奏を聞いたり、みんなで春の歌を合唱したり、和やかなムードに包まれました。

最後に各部署のボランティアさんからの一言。どの方も、「ボランティアが生きがいになっている」「活動を通して自分が多くのものを頂いている」と、私達職員もそうでありたいと思う、素晴らしいメッセージでした。会の終わりは道後ベテルホーム施設長から感謝の言葉で締めくくられ、記念撮影をして今年も盛況のうちに終わりました。

さて、今年度から、ボランティアの皆様がより活動しやすい環境の提供や、又、患者様や職員との架け橋としてボランティアコーディネーターが配属されました。ボランティアの皆様、患者様・ご家族を支える仲間として、これからもよろしくお願いたします。(3階南病棟師長 河上 真理)



# 嚥下プログラムの運用について



## 摂食条件表

ID	患者氏名		H	
摂食方法	自立・介助(全・一部)			
介助位置	右側・左側・正面			
摂食条件	姿勢	ベッド(度) 車椅子座位(度) 写真(有・無)		
	義歯	使用・不使用・無		
	食事	食種	食種: 評価食・開始食・嚥下食Ⅰ・嚥下食Ⅱ 移行食(注: 全粥・全粥ミキサー)・全粥食・軟硬食・常食 《全粥食以上の場合》 主食: ミキサー・全粥・軟飯・飯 副食: ミキサー・キザミ(トロミスープ: 有・無)・一口大・そのまま	
		回数	毎食・朝・昼・夕・その他( )	
		一口量	( )g (大・中・小) スプーン使用	
	水分	形態	アイソトニックゼリー・トロミ(濃い・薄い)・トロミなし	
		飲水方法	吸い飲み・ティースプーン・制限無し	
嚥下方法	複数回嚥下・交互嚥下(ゼリー・トロミ)・横向き嚥下(右・左) その他( )			
摂食時間	( )分			
コメント(注意事項):				

①当院では、絶飲食から食事を開始する場合には、病棟スタッフによる嚥下スクリーニング検査を実施しています。

問題 (+) …摂食・嚥下機能療法(リハビリ介入)  
問題 (-) …ミキサー食開始

開始時に病棟スタッフが食事観察を行い、病棟訓練プログラムを作成。

②多職種による評価を実施しています。また、精査が必要であれば医師の判断により嚥下造影検査(VF)・内視鏡下嚥下機能検査(VE)を実施しています。

※VF…造影剤を混ぜた食物を患者様の症状や機能に合わせて食べて頂き、その際の摂食・嚥下器官の動きをエックス線を用いて観察します。

※VE…内視鏡を鼻腔より挿入したまま、食物を患者様の症状や機能に合わせて食べて頂き、その際の摂食・嚥下器官の動きを観察します。

③評価に基づいて、リハビリスタッフがプラン(摂食条件表)を作成し、病棟スタッフへの申し送りを実施しています。統一されたアプローチが実施できるように、摂食条件表には、姿勢(必要に応じて写真も作成)・食事形態・一口量・トロミの目安・嚥下方法・自助具・注意事項等を記載しています。

④摂食・嚥下障害を抱えている患者様について、嚥下チーム委員会で、摂食状況の確認・問題点の検討・方針の確認等を行い経過を追っていきます。

### 写真例) リクライニング車椅子での食事



- ・頭頸部、頸部屈曲位
- ・殿部を後方にしっかり引く



今後の嚥下チームの活動として、この嚥下プログラムを円滑に機能させることと口腔ケアの質を高めるために、口腔ケアマニュアルを作成しています。また、将来的に摂食・嚥下障害を抱えながら、在宅や施設で療養されている患者様とご家族に対するサポートを充実させるために、リハビリテーション課では、外来での摂食・嚥下リハビリテーションに取り組んでいきたいと考えています。



## 外来からのお知らせ

◎外来担当医一覧表 (2011年5月1日～) 受付時間: 午前8時30分～12時

	月	火	水	木	金
内科	西久保 加藤	大西	奥田 三好浩輔	三好賢一 加藤	大西 越智
神経内科		西川			
漢方外来(午後)	大西				
整形外科	益田		益田		益田
外科		竹内		中橋 山本	
脳神経外科		森(予約制) <small>*外来にご相談下さい</small>			
精神科 心療内科			豊田 (隔週)		
ホスピス外来	予 約 制				



※医師の都合により休診の場合があります。お問い合わせ下さい。

※休診日: 土・日曜日、祝日、8月15日、年末年始

### ◎ゴールデンウィーク休診のお知らせ

5月3日(火)～5日(木)は外来全科休診となります。急な体調不良がある場合は医師・看護師が当直していますので、まずはお電話にてご相談下さい。

### ◎5月精神科・神経科外来診療日のお知らせ (豊田 泰孝 医師)

5月18日(水)

## ボランティア説明会 のご案内

[日時] 2011年6月4日(土) 午後1時～3時30分

[場所] 松山ベテル病院 4階チャペル

[対象] 松山ベテル病院、道後ベテルホーム、  
ベテル三番町デイケアセンターなどで、  
継続的にボランティア活動を希望される方

[お申込] 松山ベテル病院 総務医事課ボランティア係

TEL (089) 925-5000 (代)

FAX (089) 925-5599 (代)

Mail volunteer@bethel.or.jp

[締切り] 5月31日(火)

13:00～	理事長挨拶 医療法人聖愛会 理事長 森 洋二
13:15～	病院・施設ボランティアの概要と心得 ボランティアコーディネーター 森 菊子
14:10～	高齢者への配慮と日常生活の援助法 松山ベテル病院3階北棟主任補佐 中野 由美
15:10～	ボランティアの立場から 実際に活動中のボランティアさん

\*実際に活動を始めるかどうかは、この講座を受講し説明を聞いてから決めて頂いて結構です。

\*すでに活動を開始して下さっている方で、まだこの説明会に出席されていない方は、ぜひこの機会に受けて頂くようお願い致します。

### ベテル句会

石垣の

すみれ愛いとしゃ

まだ蕾つぼみ  
(千田尾元子)

皿ヶ嶺

征きしと土産 路の臺  
(谷 節子)

五月晴れ

光り輝く 子のまなこ  
(山下早知子)

萬緑も

命も神の  
御掌みでの内  
(平岡 恵風)

一年(ひととせ)の  
おしえを受けて

わかる春  
(猪野 時平)

一等席

院の食事で 花見する  
(門田 節子)

ハラハラと

散りゆく櫻 風情あり  
(樋口 宏)

桃桜

吹雪をふかし

八十四かな  
(匿名)

句会も第九十三回を数え、愛読

者の皆様へは、感謝あるのみです。

句会桐の選句係は山田春子が

担当して参りましたが、都合により

戸田沙織に一任したく、御了承と  
引き続きの御愛読を御願ひ申  
し上げます。  
(山田 春子)

◎ 投句箱は外来・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。  
※『ベテル通信』についてのご意見やご要望をお待ちしております。

発行日 2011年4月22日